

た だ い ま 登 壇 中 ！

 Dr.'s Prime Academia

ゼロから始める
産業医
の教科書

岩見謙太郎

株式会社いわみ産業医事務所 産業医

中外医学社

目次

第1章 ● 産業医って何をする医者？ 1

1. なぜ会社に医師がいなければいけないのか？ 産業医の役割……………1
2. 専属，嘱託産業医の業務の特徴や働き方の違い……………6
3. 法律で定められた産業医業務……………9
4. 産業医が押さえておくべき記録の作成と保存のポイント……………11
5. 産業医が押さえておくべき基本的なビジネスマナー……………14

COLUMN 産業医の歴史 戦前から現代までの産業医の役割の変化を
まると解説 19

第2章 ● 産業医のキャリアパス 22

1. どのタイミングで産業医の道に進むべきか？……………22
2. 産業医の仕事と臨床専門医の更新をどう両立するのか……………26
3. 産業医案件を自力で獲得する方法……………29
4. 産業医は孤独な仕事 仲間や先輩の産業医を見つける方法……………33

COLUMN 研修医を終えてすぐに産業医になるための生存戦略 36
キャラと性格別 産業医として独立したほうがいい人，
組織に所属したほうがいい人 39

第3章 ● 産業医資格を取る方法 44

1. 実は1つじゃない！ 産業医資格を取る方法……………44
2. 日本産業衛生学会専門医とは？ 難易度は？ 取ったほうがいい？……………48
3. 産業医資格に付け加えて取るとよい資格は？……………51
4. 産業医の国家資格 「労働衛生コンサルタント」とは？
取得するメリットとは？……………55

COLUMN 労働衛生コンサルタントに実務未経験で合格した勉強法 59
産業医は社労士とコラボしよう！ 社労士との他職種連携について 64

第4章 ● 産業医とお金の話 67

1. 産業医報酬（顧問報酬・訪問報酬・健診判定料）の組み立て方……………67
2. 産業医の報酬は給与所得か，事業所得か？……………70
3. 報酬の値崩れが発生 産業医オワコン時代の到来!?
高単価報酬を得るための心構え……………73
4. 産業医は開業医や美容医療以上に「ビジネス力」が求められる……………76
5. 独立産業医のための実践営業メソッド（応用編）……………80

COLUMN 名刺交換会から産業医×社労士コミュニティをゼロから作った話 84

第5章 ● 精神科医じゃなくてもできる 産業医のためのメンタル面談メソッド 87

1. メンタル不調の社員の産業医面談は困りごとを
疾病性と事例性に分けよ……………87
2. 産業医は主治医とのコミュニケーションが9割……………91
3. メンタル休職者の復職の目安と面談の評価方法……………95
4. 復職後のフォローや就業制限，その解除はどのように行えばいい？…99
5. 休職を繰り返す社員を復職させるときに，
産業医が気をつけるべきこと……………102

COLUMN 再休職率を下げる リワークの種類と利用するタイミング 105

第6章 ● 安全衛生委員会 109

1. 法律で定められた安全衛生委員会のルール……………109
2. 安全衛生委員会で審議すべき内容……………112
3. 産業医の衛生講話では何を話せばいいのか……………115
4. 安全衛生委員会をマンネリ化させない方法……………117

COLUMN デジタルを活用することで生産性の高い安全衛生委員会を実現 120
従業員の安全意識を育む KYT（危険予知トレーニング） 123

1. 産業医が職場巡視を行う目的……………126
2. 職場巡視の時に携帯すべき測定装置……………129
3. 職場巡視の基礎知識① 有害因子の対策は3管理で考える……………135
4. 職場巡視の基礎知識②
管理区分とは？ それぞれの区分で行うべき対応……………138
5. 第3管理区分になってしまった時の事業場としての対応方法……………140

COLUMN 「化学物質の自律的管理」に手が回らない事業場は多い！
産業医ができること 143

1. 法律で定められた健康診断の種類とルール……………147
2. 定期健康診断の「有所見者」への産業医としての対応……………152
3. 健康診断は「人」だけでなく「環境」の異常を見つける
きっかけになる……………156
4. ストレスチェックの実施と高ストレス者への対応……………159
5. ストレスチェック集団分析の活用方法……………163

COLUMN 50人未満の事業場もストレスチェック義務化！
産業医にはどのような影響がある？ 166

- 付録1 工場の巡視チェックリスト 169
- 2 オフィスの巡視チェックリスト 170
 - 3 診断書の内容と本人の健康状態が乖離している場合の情報提供書 172
 - 4 診断書の就業上の配慮が業務の実情と乖離している場合の情報提供書 173

はじめに

「産業医をやってみたい。でも、何から始めればいいかわからない。」
そんな相談を、これまで何度も受けてきました。

産業医大の出身でもない。
指導してくれる先輩もない。
コネもない。
自信もない。
もしかすると、まだ産業医資格もない。
病院では臨床医として働いてきたけれども、そろそろ新しいキャリアを歩みたい。
産業医という道に興味がある。

この本は、そんな「これから産業医をやってみたい」医師のために書きました。

申し遅れました。私は、株式会社いわみ産業医事務所 代表取締役の岩見謙太郎と申します。研修医終了後、専属産業医として企業に入り、その後会社を立ち上げて独立し、産業医としてこれまで 20 社以上の企業を担当してきました。

産業医の実務やキャリアに最初から何か確信を持っていたわけではありません。スキルも、コネも、後ろ盾もありませんでした。すべてが手探りで右も左もわからない状態でした。産業医業務のイロハや法令の解釈に迷い、面談で戸惑い、キャリアに悩みながら、少しずつ積み上げてきました。

その過程で、強く思うようになったことがあります。

「これから産業医を始める人のための、キャリアの地図が必要だ。」

産業医科大学やトップ層産業医の医学書や法令解釈の書籍は今までもありました。しかし、“どうやってゼロから産業医として立ち上がるのか”を体系的に教えてくれる本は、ほとんどありません。

もし産業医キャリアがゼロの自分に 1 冊渡せるとしたら、どんな本だろうか。この本は、その問いから生まれました。

中外医学社、そしてドクターズプライムのみなさまに機会をいただき、「ゼロから始めたい人向けの教科書」を本気でつくることにしました。

本書では、

- ・産業医とは何者なのか
- ・病院医師との違い

- ・最初に身につけるべきスキル
- ・企業との向き合い方
- ・キャリアの積み上げ方

などを入門レベルから解説し、「産業医の始め方」を伝えていきます。

この本は、過去の自分に向かって書きました。

同時に、これから始めるみなさんに向かって書きました。

日本の労働環境が大きく変化していく中で、産業医に求められるニーズもどんどん変わってきています。新たに産業医に参入するプレイヤーこそがこの領域を発展させていくと考えています。

ぜひこの本を片手に産業医の道に飛び込んでいきましょう！

2026年3月

岩見 謙太郎



なぜ会社に医師がいなければ いけないのか？ 産業医の役割

POINT

- メンタル不調者や高齢労働者の増加により、産業医のニーズは高まっている
- 職場で労働衛生と医療の専門性を担えるのは、産業医だけであることが多い
- 産業医のレベルが、そのまま職場の健康管理の水準を左右する

産業医って何をする仕事か説明できますか？

一般の方に「私は産業医をやっています」と自己紹介すると「産業医？ それはお医者さんですか？」と聞かれることがあります。

産業医の世間一般での知名度はまだまだ低いです。企業の人事総務担当者でさえ、「なぜ会社に産業医がいなければいけないのか」、「何をしてくれる人なのか」を知らない人も少なくありません。

この本を手にとっている方は「これから産業医をやってみたいな」と考えている方でしょう。

あなたは「産業医は企業の中で何をやっているのですか」と質問された時どう答えますか？

「産業医はなんのためにいるのか？」という点を産業医自身が自分の言葉で話せるようになっていなければ、自分が一体何をしているのかわからなくなり業務の一貫性もなくなります。

産業医とは「①会社、②労働者、③主治医と連携し、医学知識を用いて職場の健康リスクを防ぎつつ、企業と労働者双方の困りごとを調整・解決する医師」です。

また、産業医の役割をざっくりと言えば、大きく3つあります。

- 労働者が健康面において「就業可能か／制限が必要か」について意見を述べる
- 労働者が健康を保ちながら働き続けられるように、アドバイスする
- 労働者の健康を害する有害因子がないか職場環境を評価しアドバイスする



実は1つじゃない！ 産業医資格を取る方法

POINT

- 産業医資格は近年人気が高まっている資格の1つである
- 講習会だけのルート、筆記試験と口述試験の国家試験ルートなど実はさまざまな取得方法がある

産業医資格を取る方法として一番メジャーな方法は医師会の講習会で単位を集める方法です。産業医資格を取る方法はそれ以外にも全体で5つの方法があります。

5つの産業医資格を取る方法は簡単にまとめると次の通りです。④、⑤は一般の大学の医学部を卒業した医師にとってはあまり関係がないキャリアパスなので、①～③についてそれぞれの産業医資格取得方法を解説します。

- ① 日本医師会 産業医学基礎研修修了
- ② 産業医学基本講座修了
- ③ 労働衛生コンサルタント（保健衛生）取得
- ④ 大学で労働衛生を担当する教官（医師）になる
- ⑤ 産業医科大学（医学部医学科）を卒業

